

草の根技術協力（草の根パートナー型）案件概要表

I. 事業の概要	
1. 対象国名	モンゴル国
2. 案件名	市場志向型の養蜂振興プロジェクト
3. 事業の背景と必要性	近年、モンゴルでは都市と農村の生活格差の拡大が喫緊の課題となっている。首都ウランバートルには人口の半数近くが居住しており、首都への人口集中が深刻化している。生計の維持や地方の生活の安定化、脆弱な自然環境の保全に寄与する産業の発展が喫緊の課題となっている。モンゴルにおいて養蜂は、地方の社会課題の解決に貢献する新たな産業であると同時に、産業多角化に寄与し、輸出の実現が期待される産業でもある。しかし一方で、ハチミツは国内市場のみならず国際市場でも厳しい競争にさらされている。市場の変化に対応できる養蜂家を育成し、モンゴル産ハチミツの市場競争力を高めて市場を拡大し、養蜂を持続可能な産業として地方に定着させる必要がある。
4. プロジェクト目標	養蜂家が市場ニーズの分析力と対応力を身に付け、ハチミツの販売が拡大する。
5. 対象地域	セレンゲ県、ダルハンオール県及びボルガン県を中心とする養蜂地域
6. 受益者層 (ターゲットグループ)	セレンゲ県、ダルハンオール県及びボルガン県を中心とする養蜂家
7. 生み出すべきアウト プット及び活動	<p><アウトプット></p> <ol style="list-style-type: none"> 養蜂家組織がハチミツ市場調査を適切に実施できる。 養蜂家組織の市場対応能力が向上する。 普及機関（RDセンター）の養蜂家支援能力が向上する。 <p><活動></p> <ol style="list-style-type: none"> 養蜂組織向けに市場（国内市場・観光客市場・輸出市場）の調査研修を行い、養蜂組織による市場分析を支援する。 養蜂組織とともに販売拡大計画を作成し、販売ルート開発、消費増大活動、商品開発、品質管理改善を支援する。 普及機関（RDセンター）とともに養蜂組織活動をモニタリングし、優良事例や教訓をガイドラインにとりまとめる。
8. 実施期間	（西暦）2025年1月～2028年1月（3年0ヵ月）
9. 事業費概算額	84,089千円
10. 相手国側実施機関 (カウンターパート)	C/P：食糧農牧業軽工業研究開発センター（RDセンター） アドバイザーグループ：RDセンター、総合獣医庁、食糧農牧業軽工業省、モンゴル商工会議所、ハチミツクラスター、観光開発センター
II. 団体の概要	
1. 実施団体/指定団体	公益社団法人国際農林業協働協会
2. 主な活動内容	食料・農業分野の①諸外国との相互理解促進、②国際協力の推進、③国際協力に携わるパートナーとの協働を通じ、国際経済社会の発展を目指した活動を実施